

学校法人沢田学園しらかば幼稚園

令和7年度 学校評価結果の公表について

学校評価結果の公表について

Ⅰ 自己評価結果

本園では、教育活動及び園運営の改善と充実を図るため、学校評価を実施しています。

令和7年度の自己評価結果は次のとおりです。

評価結果

評価項目	評価
教育課程及び指導	A
保健管理	B
安全管理	B
特別支援教育	B
組織運営	B
研修	B
教育目標・学校評価	B
情報提供	B
保護者・地域住民との連携	C
子育て支援	A
預かり保育	B
教育環境整備	B

総合評価「B」

評価項目に沿って自己点検及び自己評価を実施した結果、12項目中、A評価が2項目、B評価が9項目、C評価が1項目であり、D評価に該当する項目はありませんでした。B評価が全体の約75%を占めていることから、総合評価を「B」としました。

安全管理、子育て支援、預かり保育、教育環境整備などについては、計画的な取組みを継続して実施することができました。

保護者会解散後の保護者との連携体制の構築については課題があり、今後も改善に向けた取組みを進めてまいります。

2 学校関係者評価

学校関係者評価委員会において、自己評価結果及び園の取組み状況について検討を行った結果、自己評価は概ね適切であるとの評価を受けました。

主な意見

- ・ 教育活動、安全管理、子育て支援、預かり保育などについて計画的な取組みが行われており、園運営は概ね適切に実施されている。
- ・ 防犯設備の更新や避難訓練の実施など、安全管理への取組みは高く評価できる。
- ・ 未就園児教室、プレ保育、満3歳児保育、保護者向け講座等、多様な子育て支援事業に積極的に取り組んでいる点は評価できる。
- ・ 特別支援教育については、臨床発達心理士との連携による相談体制が整備されている一方、受入れ体制の充実については今後も継続的な検討が望まれる。
- ・ 保護者会解散後の保護者との協力体制や地域との連携については、引き続き充実を図ることが期待される。
- ・ ホームページや公式 LINE 等を活用した情報発信について、さらなる充実を期待する。

総評

園の教育目標に基づき、教育活動及び園運営が適切に行われていると評価できる。今後も教育環境の整備と子育て支援の充実を図るとともに、保護者及び地域との連携を深めながら、特色ある幼稚園運営を推進されることを期待する。

3 次年度に向けた改善計画

本年度の自己評価及び学校関係者評価の結果を踏まえ、次の事項について重点的に取り組みます。

(1) 学校評価の活用

自己評価結果をホームページ等で適切に公表するとともに、評価結果を園運営や教育活動の改善に活用します。

(2) 保護者との連携の充実について

園からの情報発信だけでなく、保育参観等の来園機会を活用して、保護者との意見交換の場を設けるなど、双方向のコミュニケーションの充実を図ります。

(3) 情報発信の充実

ホームページ及び公式 LINE を活用し、教育活動や子育て支援事業に関する情報を適時発信します。

(4) 安全管理体制の充実

「危険等対処要領」の見直しを行い、実情に応じた改善と内容の充実を図ります。

(5) 子育て支援事業の充実

未就園児教室「うさちゃん」、プレ保育「ぴよちゃん」、園庭開放「しらかばひろば」、保護者向け講座等を継続実施し、地域の子育て支援の充実を図ります。

また、満3歳児保育及び2歳児プレ保育「りんご組」を継続し、低年齢児とその保護者への支援の充実に努めます。

(6) 特別支援教育の充実

臨床発達心理士との連携を継続し、教職員への助言・指導や保護者相談を実施するとともに、支援を必要とする子どもへの対応体制の充実に努めます。

(7) 預かり保育の充実

保護者のニーズや運営体制を踏まえ、預かり保育時間の延長や実施方法の充実について検討します。

(8) 教育環境及び保育環境の充実

さいたま市の子育て支援制度の活用を踏まえ、安全で快適な教育環境及び保育環境のさらなる充実を図ります。